

市民の **電話も** **メールも** 監視する社会をつくる

「共謀罪」は NO



みんなが声をあげて
やめさせましょう

過去 3 回廃案になった「共謀罪」とは、実際の行為でなく電話やメールの相談も捜査対象、一般人や団体も「性質が変われば」捜査対象に、日常的に監視し判断するのは警察当局。とんでもない監視社会がつけられます。

「考え」も「話し合い」も処罰 また違憲立法

「テロ対策」は当初の法案がなく、あとで追加したもの。日本はすでに 13 のテロ対策国際条約をすべて締結しています。安保法制につく違憲立法です。

国民の声聞かぬ安倍政権

退陣を

「森友」疑惑にフタ
国有地売却に首相夫人関与の疑い

南スーダン「日報」隠ぺい
「廃棄」された「日報」が保管されていた。責任は...

閣僚の暴言
震災避難を「自己責任」とよび、辞任も拒否

介護保険改悪、いきなり強行
問答無用の質疑打ち切り。" 数の横暴 "

どの世論調査でも国民多数が反対しているのに、「安保法制」・年金カット・カジノ・原発・TPP を強行。介護改悪も辺野古も強行。国民無視の独裁政治がひどすぎます。

「市民 + 野党」で新しい政治を

市民連合と 4 野党が共通政策を確認

4 月 5 日、「市民連合」と 4 野党は、安保法制廃止・立憲主義の回復、子育て・雇用支援、社会保障充実、原発ゼロ、憲法改悪阻止など、「共通政策」の土台を確認し、総選挙準備を加速していくことにしました。

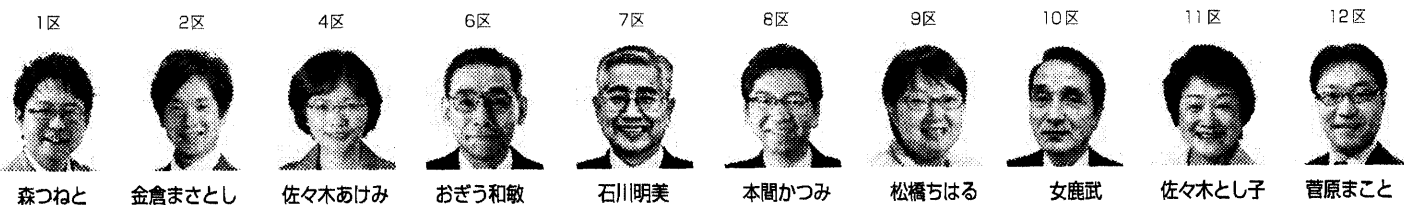


党道政策委員長
かわべ竜二



衆議院議員
富山和也

「市民 + 野党」の共闘を前へ 私たちも頑張ります



※ 3 区はかわべ竜二比例予定候補が小選挙区と重複。5 区は、補欠選挙を野党共闘でたたかった経過を大切にしています。